

## 令和7年度 第2回 大阪市立鶴見小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立鶴見小学校

校園長名 大東 正之

|      |  |   |
|------|--|---|
| 日 時  | 令和7年12月11日 (水)   |   |
| 場 所  | 大阪市立鶴見小学校 会議室  |   |
| 出席者  | 委員など   | 会長・元PTA会長、現保護者<br>副会長・鶴見北連合女性部長<br>委員・鶴見北民生委員地区長<br>委員・元PTA役員)<br>委員・現PTA会長   |
|      | 校園   | 大東 正之 (校長) 前田 弘 (教頭)  |
|      | 区役所  | 鶴見区役所教育担当課長   |
| 議題   | (1)令和7年度「運営に関する計画」中間評価について<br>(2)令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果について<br>(3)その他 |   |
| 協議要旨 | 協議の結果  | 意見の概要   |
|      | (1) 提案した案について了承を得た。<br><br>(2) 提案した案について了承を得た。                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○不登校児童の人数はどうなっているか。<br/>・春から減少傾向である。</li> <li>○大きい問題もなく、過ごすことができている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平均正答率について<br/>・国語、算数、理科すべての教科で大阪市平均を下回っている。<br/>対策として、今年度も昨年に引き続き研究教科を国語とし、本年度は「論理的思考力を高め、自分の考えを表現できるように」を目標とし、研究題材を説明文にそろえ、研究を進めることとした。話し合い活動を中心に、児童が主体的に課題に向き合い自分の考えを表現することを目標に、子どもたちが進んで参加したくなるような授業づくりの工夫と、効果的な話し合い活動の工夫を視点として、児童が興味を持ちながら進んで授業に参加し、友達の意見などを聞き、話し合いを通して学ぶ楽しさやわかる喜びを味わわせ、読書活動に力を入れ、学習意欲を高めていくことにつなげられるように取り         </li> </ul> |

|      |  |  |
|------|--|--|
|      |  | <p>組んでいく。学習を効果的に進めるためには基礎基本の定着が必要であるため、朝の時間を使いた、読書タイム、学短時間学習タイムを引き続き実践していく。学習の楽しさや自力解決でできた喜びを味わうことから、子どもたちの自己有用感を高めていけるような活動に繋げていきたい。</p> <p>ブロック化予算は、励まし用のシール購入、自主学習ノートの購入等を行い、自主学習の意欲向上に繋げていけるように進めている。今後も続けていきたい。</p> <p>第3回 学校協議会は3月中旬ごろ実施予定</p> |
| 協議資料 | <p>○令和7年度 運営に関する計画<br/>○令和7年度 「全国学力・学習状況調査」の結果</p> |  |
| 備考   | <p>傍聴者[ 0 ]名</p> <hr/>                             |  |